

環境研究総合推進費制度における研究課題  
令和4年度 追跡評価結果報告書

令和5年3月

環境省大臣官房総合政策課

環境研究技術室

## 目次

第Ⅰ部 追跡評価結果 .....	1
1. はじめに .....	1
1.1 調査の目的 .....	1
1.2 調査の内容と方法 .....	1
1.3 調査フロー .....	4
1.4 調査の実施・評価体制 .....	5
2. 評価結果 .....	6
2.1 追跡書面調査の結果 .....	6
2.2 制度書面調査の結果 .....	10
2.3 追跡・制度個別調査結果 .....	16
2.4 環境研究総合推進費制度の充実に向けて .....	31
第Ⅱ部 資料編 .....	35
1. 追跡書面調査結果 .....	35
1.1 追跡書面調査の実施 .....	35
1.2 調査結果の概要 .....	35
1.3 調査結果 .....	36
2. 制度書面調査結果 .....	72
2.1 制度書面調査の実施 .....	72
2.2 調査結果の概要 .....	72
2.3 調査結果 .....	73
2.4 制度評価結果の経年比較 .....	102
3. 追跡・制度個別調査結果 .....	107
3.1 追跡・制度個別調査課題の選定 .....	107
3.2 追跡個別調査の結果 .....	111
4. 書面調査票 .....	121
4.1 追跡書面調査票 .....	121
4.2 制度書面調査票 .....	133



## 要旨

環境省の競争的資金制度である環境研究総合推進費によって実施され、平成31年度(2019年度)及び令和3年度(2021年度)に終了した研究課題を対象として、追跡評価を実施した。追跡評価にあたっては、平成31年度終了研究課題の研究代表者に対する追跡書面調査及び追跡個別調査(ヒアリング調査)により、環境行政への反映状況、成果の実用化の状況等を調査した。また、令和3年度終了研究課題の研究代表者に対しても制度書面調査及び制度個別調査(ヒアリング調査)を行い、課題採択プロセス、中間評価実施方法等への意見等を整理した。

これらの結果をもとに、追跡評価専門部会(有識者9名で構成)において、今後の環境研究総合推進費制度の充実に向けた諸課題及び対策の検討を行った。

調査の結果、環境研究総合推進費制度は全体としては概ね順調に機能していることを確認した。

また、制度の一層の充実に向けた示唆が得られた。主な示唆は次のとおり。

- ・ 環境政策の反映について、行政ニーズの提示の際に政策貢献先をより明確に示しておくなど、研究成果を環境政策貢献につなげるための方策について更に検討される必要がある。
- ・ 研究者と行政担当者のコミュニケーション・相互理解の促進については、行政推薦の有無に関わらず行政ニーズに合致した課題について、これまで以上に環境政策に関する情報や意見交換の場の提供などが有効である。
- ・ 中間評価・事後評価については、限られた審査時間の中での研究者と評価委員の充実した意見交換や意思の疎通を図るとともに、評価委員及び研究代表者双方が納得できる評価体制について引き続き検討していくことが重要である。
- ・ 若手枠など研究規模の小さな研究課題においても、規模の大きな環境問題対応型研究課題と同様の中間・事後評価への対応等の義務が課されており、小規模研究課題の負担軽減については是非も含めて検討することが望ましい。

## Summary

The Ministry of the Environment conducted a follow-up survey of the Environmental Research and Technology Fund, a competitive fund implemented by the Ministry.

In the current fiscal year 2022, the follow-up survey targeted the research and development topics that ended in FY 2019 and FY2021.

On the basis of the surveys, the Evaluation Committee comprising 9 experts discussed and identified matters that will contribute to the system management of the Fund in the future.

As a result of the survey, it was confirmed that the Environmental Research and Technology Fund system is generally functioning smoothly as a whole.

Suggestions for further enhancement of the system were also obtained.